

25 年 3 月 20 日 Zoom オフ会

ゲスト：天天中文会員でカメラマンの佐渡多真子様

佐渡様の自己紹介に始まり、佐渡様がどういう経緯で通訳ガイド試験にのぞみ、合格に至ったのか詳細に語って頂いた。また、天天中文の利用方法など、受講生の関心に応じたお話を聞かせて頂き、大変有意義な会となった。

佐渡多真子様経歴

(略歴)

- ・ 1990 年、フリーカメラマンとして独立。「ぴあ」「キネマ旬報」で映画俳優・監督を撮影
- ・ 1999 年、北京大学留学を機に、北京で撮影活動始める
- ・ その後北京に 20 年間滞在し、国内外の雑誌新聞広告等に中国の写真を発表。
『NHK 中国語会話』テキストおよび『人民中国』の表紙を撮影。
- ・ 写真作品集に『幸福（シンフー）？』（集英社）、『ニーハオ！双子のパンダ（日本版,韓国版,中国版）』（ポプラ社）、『パンダフルワールド』（アスペクト）などがある。
- ・ 現在は家族の住む愛知県と実家の西東京を行き来しながらプロフィール写真の撮影他、フォトエッセー作成中
- ・ 2024 年度全国通訳案内士（中国語）合格

○自己紹介

天天中文との関わり

15 年？前、中国語学習初期：2 年の留学経験があるが、日常会話でアウトプットできない自分がいて、その問題を解決するためにはアウトプットの機会を天天中文に求めた。

天天中文受講後、地方出張でも先方と中国語で仕事の会話ができるようになった。

全国通訳案内士 2 次試験に挑戦するにあたり、天天中文で集中的に学習。

○通訳案内士試験を目指した理由：

- ・ 日経新聞の中国総局長山田さんの名刺に書かれていてカッコいいと思った。
- ・ コロナで帰国し仕事も止まったのでこの試験を目指そうと思った
- ・ 唯一の語学系国家試験。HSK 6 級で一次語学試験免除（英語は TOEIC 900 点以上 英検一級以上）
- ・ この資格を取ることで、お世話になった中国の方に何か将来ご恩返しができたらいいな～と思った。

○ 1 次試験科目、

- ・ 語学(実試験はかなり難しいそうだが、HSK 6 級または、旧 HSK 9 級以上で免除)
- ・ 日本史（難問奇問、歴史検定 2 級以上で免除）、
- ・ 日本地理（難問奇問、旅行業務取扱管理者国内・海外で免除）、
- ・ 一般常識（範囲がわからずかなり難題）、
- ・ 通訳案内士の実務（観光白書で OK）

○ 2 次口述試験内容

- ・ 3 題のうちから一つ選んで 2 分以内でプレゼン
例 ① 2 0 2 4 年問題 ② 日本武道館 ③ 寿司の食べ方
- ・ プレゼンに対する質疑応答
- ・ 通訳問題
- ・ 通訳問題と関連して質疑応答（無理難題に対応できるか？）

○ 2 次口述試験合否判断基準 全て原則 7 割程度以上

- ・ プレゼンテーション力
- ・ コミュニケーション力
- ・ 臨機応変な対応
- ・ 会話継続への意欲
- ・ 文法及び語彙
- ・ 発音及び発声
- ・ ホスピタリティー

○ 2 次口述試験で天天中文に特にお世話になった内容

- ・ 発音の矯正
- ・ 2 分スピーチの添削作成
- ・ どんどん話すための瞬間通訳トレーニング教材
- ・ 口語試験対策講座

○ 受験して感じたこと：

- ・ 一次試験はできる限り免除を狙うと楽。
- ・ 2 次口述試験、話す内容の真偽はあまり問われない。間違っても固まらないで、和やかに会話を続けることが大切なよう。

- ・インプットよりアウトプットを多く練習しないと流暢に話せるようにならない。
天天中文で日常的に会話に慣れることが2次試験合格の近道だと思った。

後半は、受講生と具体的な学び方についての討議を経て、また、パンダ好きの受講生に対してはどのように現場に入るかなどかなりディープな話題で盛り上がった。その他、雑談等、北京のお話の際には、参加の受講生とも中国での様々な経験などシェアできた。